



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月10日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経理統括 (氏名) 神谷 功 TEL 0532-25-8111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	37,417	△7.8	2,325	△27.5	592	△78.5	525	△63.7
28年3月期第1四半期	40,578	5.9	3,205	20.7	2,752	19.8	1,449	4.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △6,834百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △1,017百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	16.86	15.37
28年3月期第1四半期	46.48	42.47

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	215,418	70,550	27.8	1,918.13
28年3月期	155,152	77,947	43.1	2,142.11

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 59,835百万円 28年3月期 66,821百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	73,800	△9.4	4,800	△17.0	2,500	△47.6	1,600	△52.4	51.29
通期	175,000	6.4	11,000	△17.9	8,300	△27.5	5,300	△22.2	169.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	31,200,000株	28年3月期	31,200,000株
29年3月期1Q	5,539株	28年3月期	5,539株
29年3月期1Q	31,194,461株	28年3月期1Q	31,194,534株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更	3
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、総じて不透明な状況が続いております。米国では個人消費が景気を牽引し、緩やかに景気が回復しています。一方、欧州では英国のEU離脱問題や地政学的リスクの影響を受け、先行き不透明な状況が続いています。中国・アジアでは総じて底堅く推移しましたが、輸出の減少により成長ペースには鈍化が見られています。このような中、国内経済は円高の進行や株価の下落により、景気が減速する懸念を抱えており、生産や輸出は横ばいで推移しています。

自動車業界においては、中国を含むアジア地域では販売の拡大が減速し、日本では、軽自動車の販売不振を背景として、自動車販売は低調に推移しています。

当社グループは、欧州地域における事業基盤の強化を図り、グローバル市場でのプレゼンスを高めるため、ドイツを本社所在地とするハイホールディング・ゲーエムベーハーの株式を取得し、全世界で高い競争力を持つ真のグローバル企業としての飛躍に向けて布石を打ってまいりました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は37,417百万円（前年同期比7.8%減）、連結営業利益は、2,325百万円（同27.5%減）となりました。

セグメント別の状況につきまして、日本では、売上高は5,909百万円（同8.6%減）、セグメント利益は270百万円（前年同期は149百万円の損失）となりました。

海外の各地域においては、円高の進行による為替換算の影響が大きく出ております。

北米地域は、売上高は11,224百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益は660百万円（同20.7%減）となりました。

欧州地域は、売上高は1,396百万円（同19.5%減）、セグメント利益は233百万円（同22.4%減）となりました。

アジア地域は、売上高は17,339百万円（同4.9%減）、セグメント利益は1,467百万円（同29.4%減）となりました。

南米地域は、売上高は1,547百万円（同46.8%減）、セグメント損失は484百万円（前年同期は33百万円の損失）となりました。

連結経常利益は、ハイホールディング・ゲーエムベーハーの買収に伴う為替差損が大きく影響し、592百万円（前年同期比78.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は525百万円（同63.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べて60,265百万円増加し、215,418百万円となりました。

主として、ハイホールディング・ゲーエムベーハーの買収によるものであります。

流動資産は、前期末に比べて17,345百万円増加し、76,145百万円となりました。

固定資産は、前期末に比べて42,920百万円増加し、139,272百万円となりました。

負債は、前期末に比べて67,663百万円増加し、144,867百万円となりました。主な内容は、借入金の増加50,768百万円です。

非支配株主持分を含めた純資産は、為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べて7,397百万円減少し、70,550百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきまして、為替相場の大幅な変動、下期より新たに連結対象となるハイホールディング・ゲーエムベーハーの業績動向、ならびに買収による会計処理を考慮し、平成28年4月28日に公表いたしました連結業績予想を変更いたします。通期の業績予想は連結売上高175,000百万円（前期比6.4%増）、連結営業利益11,000百万円（前期比17.9%減）、連結経常利益8,300百万円（前期比27.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,300百万円（前期比22.2%減）といたします。

なお、下期の主要通貨の想定為替レートは、100円/US\$、110円/ユーロ、2.8円/パーツです。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、武蔵精密自動車零部件（南通）有限公司、武蔵精密企業投資（中山）有限公司及びムサシホールディングヨーロッパ・ゲーエムベーハーは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

また、新たに株式を取得したハイホールディング・ゲーエムベーハー及びその子会社16社を連結の範囲に含めております。

### （2）連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、決算日が12月31日であった連結子会社ムサシオートパーツカナダ・インコーポレーテッドは、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。また、決算日が1月31日であったムサシオートパーツミシガン・インコーポレーテッドは、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

なお、ムサシオートパーツカナダ・インコーポレーテッドの平成28年1月1日から平成28年3月31日まで、ムサシオートパーツミシガン・インコーポレーテッドの平成28年2月1日から平成28年3月31日までの損益については、それぞれ利益剰余金の増減として調整しております。

### （3）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,059	14,866
受取手形及び売掛金	16,851	18,753
商品及び製品	3,966	7,628
仕掛品	3,574	5,542
原材料及び貯蔵品	14,171	16,909
繰延税金資産	1,294	1,325
その他	5,948	11,198
貸倒引当金	△66	△78
流動資産合計	58,800	76,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,843	42,956
減価償却累計額	△16,622	△20,087
減損損失累計額	△806	△830
建物及び構築物 (純額)	16,414	22,039
機械装置及び運搬具	178,357	203,940
減価償却累計額	△123,616	△137,614
減損損失累計額	△1,008	△1,011
機械装置及び運搬具 (純額)	53,732	65,314
工具、器具及び備品	7,900	10,748
減価償却累計額	△6,243	△7,626
減損損失累計額	△44	△45
工具、器具及び備品 (純額)	1,611	3,076
土地	5,045	5,989
建設仮勘定	4,761	6,308
有形固定資産合計	81,565	102,728
無形固定資産		
のれん	—	7,992
ソフトウェア	1,226	1,395
ソフトウェア仮勘定	542	430
その他	11	16,129
無形固定資産合計	1,780	25,946
投資その他の資産		
投資有価証券	5,443	4,703
出資金	2,062	67
長期貸付金	47	44
繰延税金資産	3,014	2,932
その他	2,490	2,900
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	13,006	10,597
固定資産合計	96,352	139,272
資産合計	155,152	215,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,122	16,714
短期借入金	17,188	69,309
1年内返済予定の長期借入金	3,368	2,309
未払金	3,206	2,757
未払費用	4,811	6,117
未払法人税等	745	1,056
賞与引当金	1,729	1,256
役員賞与引当金	51	21
製品補償引当金	22	31
繰延税金負債	—	100
その他	1,783	3,772
流動負債合計	44,029	103,446
固定負債		
社債	10,026	10,024
長期借入金	18,472	18,180
繰延税金負債	1,620	5,788
退職給付に係る負債	2,284	4,748
その他	770	2,679
固定負債合計	33,175	41,420
負債合計	77,204	144,867
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	2,714	2,714
利益剰余金	66,103	66,133
自己株式	△7	△7
株主資本合計	71,783	71,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,160	1,634
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△6,485	△13,002
退職給付に係る調整累計額	△637	△602
その他の包括利益累計額合計	△4,961	△11,979
非支配株主持分	11,125	10,715
純資産合計	77,947	70,550
負債純資産合計	155,152	215,418

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	40,578	37,417
売上原価	33,894	31,276
売上総利益	6,683	6,141
販売費及び一般管理費	3,477	3,815
営業利益	3,205	2,325
営業外収益		
受取利息	58	32
受取配当金	29	42
助成金収入	—	268
その他	52	63
営業外収益合計	140	406
営業外費用		
支払利息	274	247
固定資産除却損	0	1
為替差損	293	1,875
その他	24	15
営業外費用合計	593	2,140
経常利益	2,752	592
特別利益		
固定資産売却益	14	15
特別利益合計	14	15
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	5	4
特別損失合計	6	6
税金等調整前四半期純利益	2,760	602
法人税等	814	△44
四半期純利益	1,945	646
非支配株主に帰属する四半期純利益	495	120
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,449	525



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1,945	646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	△526
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△3,145	△6,982
退職給付に係る調整額	68	35
その他の包括利益合計	△2,962	△7,480
四半期包括利益	△1,017	△6,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,131	△6,491
非支配株主に係る四半期包括利益	114	△343

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米 (注) 3	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	6,468	11,239	1,735	18,224	2,910	40,578	—	40,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,801	7	0	1,351	4	5,164	△5,164	—
計	10,270	11,247	1,735	19,576	2,914	45,743	△5,164	40,578
セグメント利益又は損失(△)	△149	832	301	2,080	△33	3,030	175	3,205

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額175百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めましたムサシオートパーツメキシコ・エス・エー・デ・シー・ブイは、「北米」に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア (注) 3	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	5,909	11,224	1,396	17,339	1,547	37,417	—	37,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,305	58	0	1,390	2	6,757	△6,757	—
計	11,215	11,283	1,396	18,730	1,549	44,175	△6,757	37,417
セグメント利益又は損失(△)	270	660	233	1,467	△484	2,148	177	2,325

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額177百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めました武蔵精密自動車零部件(南通)有限公司及び武蔵精密企業投資(中山)有限公司は、「アジア」に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれん金額の重要な変動)

「欧州」セグメントにおいて、ハイホールディング・ゲーエムベーハーの全株式を取得し、同社を連結子会社としました。当該事象によるのれんの増加額は当第1四半期連結累計期間においては7,992百万円です。なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。